

2018年度 検索技術者検定

1級 試験問題(後半)

注意事項

1. 着席したら、受験票を机の上に置いて下さい。
2. 解答用紙の所定の欄に受験番号・氏名を必ずご記入下さい。
3. 解答時間は、15：15～16：15の60分間です。
4. 中途退席はできません。
5. 問題は1問、全1ページ、解答用紙は6ページです。確認の上、落丁・乱丁・印刷不鮮明のもの等がありましたら、手をあげて試験官にお知らせ下さい。
6. 解答は、問題文の指示にしたがい、解答用紙にご記入下さい。
(解答用紙裏面への記入は無効です。)
7. 問題の内容に関する質問は一切できません。
8. 試験問題は持ち帰って結構です。
また、受験票を忘れずにお持ち帰り下さい。

問2 労働力人口の減少や高齢化が進む一方、ICT技術のさらなる進歩などで、労働環境は従来から大きく変わっている。このような状況の中、インフォプロの技能・ノウハウの共有や継承はどうあるべきか、1,600文字程度で論述しなさい。なお、論述にあたり、以下の項目を盛り込みなさい。また、論文の内容を表す適切な題目をつけなさい。

【論文に盛り込む内容】

- ・所属機関または組織と主要な業務、主な利用者、そこでのあなたの位置づけ。
- ・インフォプロとしての技能やノウハウの共有・継承について、所属機関もしくはあなた自身が抱えている課題とその背景。
- ・その課題に対する取り組み、もしくはあなたの考えるあるべき姿。